大阪城

2021 5/13 (木) 14164号

全港湾 西成分会

ごみ 6647-4947

人間は、37兆個の細胞によってできているという。その中で、コロナウイルスは、口、鼻から入り、おもに肺の細胞の中に入りこみ、細胞をこわして死滅させるので、人間は満気になり、悪化すると死ぬという現実が、大阪では日々深刻に拡大している。

地球・自然の営みで、大きな岩も水中のCO_2炭酸ガスや微生物によって砕(くだか)れて、砂になり土になる。その土の中に微生物とともにウイルスがいっぱい存在する。海水や池や沼水や体内にもウイルスが何億年、何万年も前からウイルスは存在する。そのウイルスの内の何種類の一つである新型コロナウイルスが今、人間の肺にとりつき、悪さをしている。そのコロナウイルスの特長や法則をつきとめて、対応しないとおさまらないし、主に、科学や医学の分野が中心になりがんばらないと終らない。

政治が自分の人気とりや、支持率やコロナウイルスの法則や特長に無関係なことばかりやっているので、大阪では、バタバタ死人でいくことになる。30億年も前から、生命誕生とともに存在してきたウイルスと、とりわけコロナウイルスと戦い、この夏を超えて行こう。そのエネルギーと力で、この社会や政治、医療状況を改革しよう

「緊急事態宣言」延長も、見通し立たず

変異株蔓延おさまらず、「医療崩壊」続く。自粛いつまで?

全国的な蔓延拡大で今月31日まで延長された「緊急事態宣言」「蔓延防止等重点特別措置」も拡大されましたが、効果の見通しとしては東大の研究グループが「年内宣言解除の水準はワクチンの効果が表れる年末までは難しそう」という見方を公表していましたが、見通しは暗そうです。

小池東京都知事・吉村大阪府知事共に大型公共施設等の営業の休業要請に強硬なので経済的ダメージは拡大しそうです。

こうした中でも「何が何でもオリンピック」と突撃玉砕も辞さずという菅政権。はたしてどうなんでしょう。タイムリミットはもう過ぎていいるように思いますが・・・

それにしても大坂の新型コロナの重篤から死亡者数は半端な数じゃありません。「医療崩壊」が続く中で、高齢者施設や医療施設で集団感染を引き起こすとそのまま集団死亡につながっているようでまだまだ増えていきそうです。本当に抜本的な緊急措置が必要だと思います。